

徳山通運(株)



社長の山本直裕さん
震災でフグ鍋の炊き出しをしたことがきっかけで、色んな人を知ることができたとか。ミャンマーやバンコクの難民キャンプにもボランティアに行くそうです。

大正9年8月に大野組として創業した徳山通運(株)。今年で100周年を迎えます。

三代目社長の山本さんにお話を伺いました。

取材・編集：大下

■DATA

【住所】周南市大字栗屋 364

【営業時間】8:00~16:40

【定休日】日曜・祝日

【TEL】0834-25-4000

【FAX】0834-25-0939

【ホームページ】<http://www.tokutuu.co.jp>

【建設業から始まった！】

元々は建設業の大野組として開業。その後、国鉄の貨車を利用した運送業も始めました。

「確実、迅速、スマイル」をモットーに、人が喜んでくれる仕事をしようと続けてきました。現在は従業員約100人、トラック約160台を所有しています。

【“人”が届ける！】

特殊車両や特殊な荷物があるので、社員教育には2~3か月かかります。時代が変わっても“人”が届けることは変わりません。これが徳山通運の強みで、これからも特化していきたいです。

100年続いたのは、荷主に恵まれ、形がある仕事をさせてもらっているお陰です。これからも安全第一で荷主さんに選んでもらえるよう頑張りたいです。

【手段は色々！！】

●ネットワーク！

全国通運連盟を通じ全国にネットワークがあります。JR貨物を利用するので、鉄道のあるところはどこでも大丈夫！

●特装車！

運ぶ“モノ”により特殊な車両が必要な場合、車両製作会社と荷主と一緒に打合せをします。様々な荷物に対応できます。



昭和35年(1960年)に徳山動物園が開園した年に象が到着しました！徳山通運のトラックで運びました。(写真は現在の月丘町付近)



昭和中期の写真3枚。当時は荷主によってトラックの色が決められていました。



【引越のとらさん】

全国ネットワークで安心の引越サービス。JR貨物利用で全国どこでもOKです。見積無料！是非、ご相談ください。



創業者の山本虎一さんのお名前から「引越のとらさん」になったそうです。